

## 私学助成請願署名 11月末までに全国100万筆達成に向けて 私学の無償化前進を運動で実現しよう！

8月31日に開催した第58回中央委員会において、私学助成運動のとりくみについて討議・決定しました。就学支援金予算を金額を示さない「事項要求」とした文科省の概算要求や首相辞任による自民党の総裁選実施などの流動的な情勢を踏まえて、今年の私学助成運動が決定的に重要であることが中央委員会で確認されました。

まさに「勝負の年」、私たちの運動いかに大きく情勢が動く可能性があります。例年より早い11月末までの全国100万筆集約を達成するために、運動の具体的なとりくみについて改めて提起の内容をお知らせします。

### 【運動の重点】

- ① 県に向けて:自治体独自予算を撤収(ネコババ)させず、制度拡充を求める
- ② 国に向けて:合意事項を2026年度予算案に計上させるとともに経常費助成1/2補助の実現を迫る

### 【当面の具体的なとりくみ(9月)】

- ① 9月中に機関会議で秋の運動の方針・目標・計画などを討議する
- ② 9月中に県単位・学園単位で制度や運動についての学習会を開催する
- ③ 各学園に私学助成担当者を決め、中間集約の日程を決めるなど、運動を支える体制を確立し集約を強化する
- ④ 署名用紙の配布を増やす→校内配布・配布枚数を増やし、ニュースやチラシを合わせて配る

☆議論した内容をまとめ、「私学助成運動の方針と計画」(9/4付発文034号)に記入のうえ、9/26(金)までに提出してください。

☆9月末学費滞納調査(9/2付発文031号にて配布済み):10/17(金)×切りです。400校分集約目標で、とくに具体的事例の収集に力を入れ、学費実態の把握を運動化します。記者発表で世論に訴えるうえでも重要なとりくみになります。

本部中間集約日程:

10/3(金)、10/17(金)、10/28(金)、11/14(金)、11/28(金)、  
最終12/5(金)院内集会

### 《各県情報》

山口私教連の宇部鴻城高校で校長・幼稚園園長の連名の添書が実現！  
山口私教連でははじめての前進です。全私研で全国の参加者から元気をもらって奮闘しています！